

～鋼製ネット柵と樹脂製ネット柵の比較～

シカ防護柵に関する現地検討会の開催について

日時：令和8年3月4日(水)13:00～ 場所：広島市安佐北区大林町内

広島県内におけるシカの生息数は20年前と比較して約5倍に増加し、生息域の急速な拡大に伴い、再造林地の食害が懸念されており、シカによる被害の防止対策が求められています。

国有林でシカが高密度に生息している箇所において、成林後に受けた剥皮が原因と見られる元玉部の腐朽被害が発生していることから、植栽後長期間にわたってシカ食害を防止できる鋼製ネット柵を林業分野では昨年度県内で初めて設置しました。

本検討会では、従来から使用している樹脂製ネット柵(ステンレス線入り、アニマルネット)と今回設置した鋼製ネット柵を見学いただき、これからのシカ被害対策について意見交換を行います。

効果的なシカ対策を県内の林業被害のある地域に普及するためにも、広く報道いただけると幸いです。

■ 開催日時

令和8年3月4日(水)13:00～15:30 ※12:30～受付

- 13:00～13:20 現場へ移動
- 13:20～14:20 3種類の防護柵の見学
- 14:20～14:40 意見交換、質疑応答
- 14:40～15:00 現場から下山、解散

■ 開催場所

広島市安佐北区大林町内(押手山国有30林班に1小班)

※現地までの案内図につきましては、下記問い合わせ先にご連絡ください。

■ 参加者

森林組合
林業経営体
県内自治体等



《昨年度県内初設置の鋼製ネット柵》



《隣接地の樹脂製ネット柵》

■参考：シカの分布域の状況

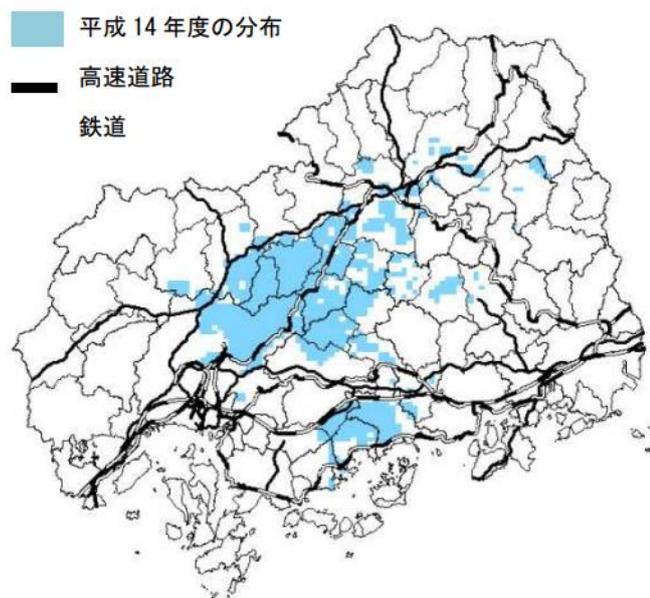


図1 平成14年度のシカ分布域

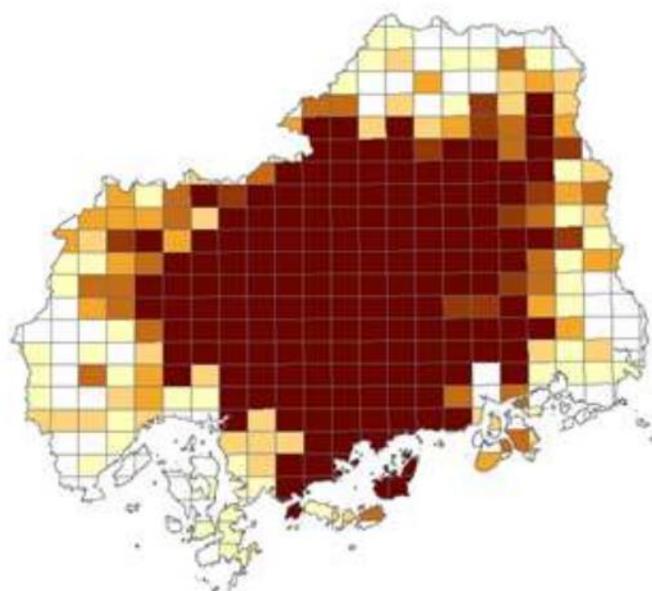


図2 平成24～令和2年度のシカ分布域

■問い合わせ先



【広島森林管理署の問い合わせ先】

広島森林管理署 担当者：地域林政調整官 岡本

ダイヤルイン：050-3160-6145 E-mail：kc_hiroshima@maff.go.jp



【広島県林業課の問い合わせ先】

広島県農林水産局林業課 担当者：林業経営・技術担当監 栗栖

ダイヤルイン：082-513-3711 E-mail：nouringyou@pref.hiroshima.lg.jp

※この取組は近畿中国森林管理局広島森林管理署と広島県の共催です。